

しろい 議会だより



発行:白井市議会 編集:白井市議会だより編集会議 千葉県白井市復1123 ☎047(492)1111 FAX047(492)1629

なし坊
平成23年3月定例議会(第113号)



新入生をダンスで迎える上級生たち(市内小学校入学式)

定例議会トピックス

3月定例議会を、2月16日から3月28日まで、41日間の会期で開きました。

今議会では、平成23年度当初予算や白井コミュニティセンター及び白井児童館の指定管理者の指定など、議案35件が提出され、34件が原案可決となりました。

当初予算については否決により一部修正された予算が再提案され、賛成多数により可決しました。

また、市長の不信任決議案が提出され、4分の3以上の賛成により可決されました。(審議結果一覧は5頁に掲載)

再提案された平成23年度一般会計予算を可決

本会議で審議した議案の概要

- 議案第1号 西英俊氏の委嘱について
議案第2号 中前明氏の委嘱について
議案第3号 山田由紀子氏の再任について
議案第4号 岩本忠司氏の再任について
議案第5号 石田収氏の再任について
議案第6号 中島守氏の再任について
- 政治倫理審査委員の委嘱または再任によるもの。
質疑・討論はありませんでした。
- 議案第15号 千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について
- 千葉県市町村総合事務組合長から組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の変更の協議があったことによるもの。
質疑・討論はありませんでした。
- 議案第33号 平成22年度白井市一般会計補正予算(第7号)について
- 主に東北地方太平洋沖地震による災害復旧費、学校給食共同調理場事業特別会計への繰出金です。総額82、231千円の増額。
- 【主な質疑と答弁】
問 735万2千円の還付金の内容は。
答 成田スカイアクセスの開業にかかわる工事費です。建設仮勘定で課税をしていましたが、工事が完了し、総額が減額されました。都道府県をまたがって所在する償却資産については、大臣配分として市に配分されます。過去にさかのぼって減額の補正が行われることになり、還付するものです。討論はありませんでした。
- 議案第34号 平成22年度白井市学校給食共同調理場事業特別会計補正予算(第5号)について
- 震災により、調理場施設の天井や壁に亀裂や崩落が生じ、修繕を行うもの。
【主な質疑と答弁】
問 一般会計補正と共通すると思われるが、国からの補てんはあるのでしょうか。
答 災害復旧費の対応については国からの情報は届いていません。討論はありませんでした。

会議録はインターネットでも閲覧できます



白井市議会会議録は、図書館および各出先機関に設置していますが、インターネットでも閲覧が可能です。

インターネットの会議録検索システムでは、発信者やキーワードで検索が可能です。

どうぞご利用ください。

なお、会議録の公開には議会閉会後3ヶ月程度を要しますが、インターネット中継の録画で本会議の内容をご覧いただけますので、併せてご利用ください。

- 議案第35号 平成23年度白井市一般会計予算について
- 議案第26号が否決されたことを受けて、北総鉄道値下げ支援補助金、市外駐輪場使用料助成金、自治基本条例策定費用を削除したものの。
- 【主な質疑と答弁】
問 北総鉄道に対する値下げ支援補助金を削除した理由をお聞かせください。
答 議会の判断が、削除で採択されたと考えています。議案全体としては否決をされましたので、削除で提案された全てを盛り込み提案しております。
問 議会として削除を求めている事項まで削除した理由は何か。
答 議員の中で様々な意見があり、調整ができていないために、3項目を修正して提出しています。
問 この提案は修正案なのでしょいか、再提案なのでしょいか。
答 一つの会期中に同じ議案を提案できない、一事不再議の原則がありますので別のものです。
- 【主な討論】
◇反対◇
●市の行政や市議会、問題の取り組み方になんら解決策を示さないまま走り出したことに異義を唱え、退席します。
●北総鉄道に対する補助金削除だけで、臨時議会を開催すべきで、他の項目を削除する事は論理的でない。
●3項目全てを削除するやり方は筋が通っておらず、政治的な配慮を感じる。
◇賛成◇
●執行部においては断腸の思い、市長においては政治生命をかけた決断だと認識します。
●3項目の修正削除したほかの大部分については反対がなく、これを柱として残すのが、議員の責務と考えます。
●先神谷津の自然保護計画に当たっては地元土地所有者と良く話し合いをした後に予算を執行するよう望みます。

6月定例議会は6月中旬からの予定です。詳しい日程は☎492-1111 内線3511-3513でお問い合わせください。

平成23年度 一般会計予算

議案第26号 平成23年度白
井市一般会計予算について

総額164億2、
550万円。そのうち市税
収入は約半額の84億5、
955万6千円。国庫支出
金22億9、165万1千円。

総務常任委員会

【主な質疑と答弁】

問 公文書管理法が23年度
から施行されるが、市の公
文書管理はどのようになり
ますか。

答 公文書管理法に基づく
経費の計上はしていません
が、22年度に職員が作成し
た文書管理システムによっ
て、管理していきます。

問 指定管理者制度の候補
となった団体に違法行為が
認められた時の対応は。

答 違法性の確認は書類に
よって、事前に行っていま
す。違法行為があった場合
は、その内容により個別に
判断していきます。

問 事業仕分け対象の10事
業とはなにか。

答 23年度は試行ですが、
行政改革推進委員会で意見
を出してもらい決定します。

問 毎年、行政改革推進委
員会答申や事務事業評価を
踏まえ、緊急財政健全化計
画等に基づき予算編成をし
ています。その上に、さら
に、事業仕分けをするとい
うのは、予算編成方針が
あっても徹底されていない
ということですか。

答 内部だけでなく外部の
目で見てもらい、事業の見

問 値下げ支援補助金は3
年目ぐらいに効果が出てく
るといのは市長の個人的
見解ですか。

答 3年目くらいで6年目
以降のことを協議しておか
ないと、次も値下げはでき
ないということになると思
います。

問 市民税徴収率の目標は。
答 23年度は現年分、過年
度分合わせ90・3%を見込
んでいます。

【主な討論】

◇反対◇

●北総鉄道値下げ支援補助

問 サービス苦情相談員に
ついて。

答 私立保育園3園、こど
も発達センター、身体障害
者福祉センターの5施設を
対象とし施設利用者から
サービスの内容や施設の環
境、事業内容の苦情があっ
た場合に受け付けます。

問 電子調達システム事業
について。

答 電子入札システムを共
同運営しています。現在、
建設と測量等は電子入札を
実施していますが、23年度
からは、物品、委託にも拡
大します。

問 北総線値下げ支援補助
金を予算化していますが、
さらなる値下げや合意条件
変更について、市長はどう
考えていますか。

答 補助金は5年間は支出
しますが、6年目以降のこ
とも話し合っていないけれ
ば、6年後に値上げの可能性
もあります。成田新高速鉄
道が開通して、北総線の利
益も変わるとありますが、
値下げができるのか、債務
の圧縮ができるのか、補助
金負担をしながら協議をし
ていく必要があります。

問 保育士派遣委託の採用
に向けての状況はどうか。
答 事業所と契約し人材派
遣会社に登録された保育士
の資格をもった方を公立保
育園に来ていただくという

金が計上されている予算
には反対です。昨年7月
から新線が開通し、これ
までとは全く条件が違っ
てきていることを考えた
ら、とても認められませ
ん。

◇賛成◇

●補助金は、値下げの第一
歩として、予算に賛成し
ます。



文教民生常任委員会

【主な質疑と答弁】

問 私立保育園3園、こど
も発達センター、身体障害
者福祉センターの5施設を
対象とし施設利用者から
サービスの内容や施設の環
境、事業内容の苦情があっ
た場合に受け付けます。

問 生活保護の相談件数増
の対応について。

答 平成20年度は相談件数
91件、21年度は159件、
22年度は2月末時点で15
9件です。ケースワーカー
の増員を要望しています。

問 個別支援学級介助員賃
金の減の理由について。

答 1名分を減にしました。
普通学級でも個別に対応し
ないといけない子が多く、
学校補助教員を増やし調整
しながら対応します。

問 小学校管理費の修繕料
が増になった理由について。
答 印刷機のリースで修繕
の多発が見込まれ、楽器そ
の他の備品修繕に対応する
ためです。

問 教育委員会部局に関す
る施設のストックマネジメ
ント計画について。

答 昭和56年以前の建物に
ついては28年までに学校施
設等を改修していきます。
それ以降の改修計画は、教
育委員会に諮り進めていき
ます。ストックマネジメン
トは耐震改修が終わったと
ころから同時に行っていま
す。管轄は学校施設と学校
給食共同調理場です。

政の責任があいまいです。
国が号令を掛けているこ
ともありますが、国保な
どは近隣で一番高い国保
税になっています。公民
館の指定管理委託は、職
員が直接市民と接する場
を外してしまいます。

◇賛成◇

●学校の耐震工事、体育館
の改修工事が入っており、
子宮頸がんワクチン等の
整備工事について。

答 文化会館には3台機械
があります。各部品の交換
等を行い、冷温水発生機の
耐用年数を向上させ、機能
を維持するための整備です。

問 舞台業務委託料の積算
根拠について。

答 舞台管理業務3万5千
円の119回を予定してい
ます。

問 文化会館自主事業運営
について。

答 文化会館運営協議会に
は文化芸術を十分提供でき
7から8割の集客率がある
公演をお願いしていきます。

問 体育指導員が減員にな
り指導者の養成について。
答 スポーツを指導したい
という方に対し、養成講座
を設けています。講座を受
けた方は、指導員になるよ
う働きかけています。

問 社会体育施設改修工事
の内訳及び富士中予定地の
整備の内容について。

答 中木戸公園競技広場照
明灯の腐食により工事を実
施します。富士中予定地暫
定整備は簡易水洗トイレの
増設、富士センターの駐車
場、水飲み場1基の増設で
す。

問 現在増えている高齢者
のひとり暮らしや孤独死と

助成など市民の健康につ
いても組まれています。
富士中予定地に設置され
る駐車場については道路
が狭いこと、富士保育園
の開園に伴い危険な状況
など精査した上で住民や
利用団体の意見をよく聞
くことを要望します。

●民生・教育関係で専門職
を増やすということは評
価できます。

【主な討論】

◇反対◇

政の責任があいまいです。
国が号令を掛けているこ
ともありますが、国保な
どは近隣で一番高い国保
税になっています。公民
館の指定管理委託は、職
員が直接市民と接する場
を外してしまいます。

◇賛成◇

●学校の耐震工事、体育館
の改修工事が入っており、
子宮頸がんワクチン等の
整備工事について。

答 文化会館には3台機械
があります。各部品の交換
等を行い、冷温水発生機の
耐用年数を向上させ、機能
を維持するための整備です。

問 舞台業務委託料の積算
根拠について。

答 舞台管理業務3万5千
円の119回を予定してい
ます。

問 文化会館自主事業運営
について。

答 文化会館運営協議会に
は文化芸術を十分提供でき
7から8割の集客率がある
公演をお願いしていきます。

問 体育指導員が減員にな
り指導者の養成について。
答 スポーツを指導したい
という方に対し、養成講座
を設けています。講座を受
けた方は、指導員になるよ
う働きかけています。

問 社会体育施設改修工事
の内訳及び富士中予定地の
整備の内容について。

答 中木戸公園競技広場照
明灯の腐食により工事を実
施します。富士中予定地暫
定整備は簡易水洗トイレの
増設、富士センターの駐車
場、水飲み場1基の増設で
す。

問 現在増えている高齢者
のひとり暮らしや孤独死と

助成など市民の健康につ
いても組まれています。
富士中予定地に設置され
る駐車場については道路
が狭いこと、富士保育園
の開園に伴い危険な状況
など精査した上で住民や
利用団体の意見をよく聞
くことを要望します。

●民生・教育関係で専門職
を増やすということは評
価できます。

【主な討論】

◇反対◇

政の責任があいまいです。
国が号令を掛けているこ
ともありますが、国保な
どは近隣で一番高い国保
税になっています。公民
館の指定管理委託は、職
員が直接市民と接する場
を外してしまいます。

◇賛成◇

●学校の耐震工事、体育館
の改修工事が入っており、
子宮頸がんワクチン等の
整備工事について。

答 文化会館には3台機械
があります。各部品の交換
等を行い、冷温水発生機の
耐用年数を向上させ、機能
を維持するための整備です。

問 舞台業務委託料の積算
根拠について。

答 舞台管理業務3万5千
円の119回を予定してい
ます。

問 文化会館自主事業運営
について。

答 文化会館運営協議会に
は文化芸術を十分提供でき
7から8割の集客率がある
公演をお願いしていきます。

問 体育指導員が減員にな
り指導者の養成について。
答 スポーツを指導したい
という方に対し、養成講座
を設けています。講座を受
けた方は、指導員になるよ
う働きかけています。

問 社会体育施設改修工事
の内訳及び富士中予定地の
整備の内容について。

答 中木戸公園競技広場照
明灯の腐食により工事を実
施します。富士中予定地暫
定整備は簡易水洗トイレの
増設、富士センターの駐車
場、水飲み場1基の増設で
す。

問 現在増えている高齢者
のひとり暮らしや孤独死と

助成など市民の健康につ
いても組まれています。
富士中予定地に設置され
る駐車場については道路
が狭いこと、富士保育園
の開園に伴い危険な状況
など精査した上で住民や
利用団体の意見をよく聞
くことを要望します。

●民生・教育関係で専門職
を増やすということは評
価できます。

【主な討論】

◇反対◇



特別会計予算の審議

議案第27号 平成23年度白井市国民健康保険特別会計事業勘定予算について

採決の結果、賛成多数により可決されました。

【主な質疑と答弁】

問 趣旨普及費が減になった理由について。

答 ジェネリック医薬品希望カードを在庫対応としたためです。

問 市の国保税は、近隣で一番高く、滞納が増えていきます。どのような見解をもっていますか。

答 所得層によって高くなったり低くなったりする場合があります、滞納の関係では、現状の収納率が平成21年度、22年度と同じような状況であることからそれによって滞納が増えたとはとらえていません。

【主な討論】

◇反対◇

●国は一般会計の繰り入れを行わないようにと通知を出し白井市はすぐに取り入れました。近隣では、国保税があがるのを抑えるため繰り入れを続けているところもあります。

以前のように繰り入れを行い、減免制度の周知徹底と実施で総合的にやるべきであると思います。

議案第28号 平成23年度白井市介護保険特別会計保険事業勘定予算について

採決の結果、賛成多数で可決されました。

【主な質疑と答弁】

問 高齢者福祉計画介護保険事業計画策定委託料の委託内容について。

答 計画目標量の設定と計

業特別会計予算について

採決の結果、賛成全員により可決されました。

【主な質疑と答弁】

問 賄材料費物価高への対応について。

答 見積もりに合わせて価格が上がらないような取り組みと農協等と年間契約をすることによって対応したいと考えています。

問 給食配送業務委託料の削減策について。

答 23年度の予定では、4月から7月まで現在の業者と随意契約で、その後入札により業者を選定していく計画です。

討論はありませんでした。

議案第32号 平成23年度白井市水道事業会計予算について

議案第30号 平成23年度白井市下水道事業特別会計予算について

採決の結果、賛成全員により可決されました。

【主な質疑と答弁】

問 水洗化率の数値目標は。また、この数値に区域外流入はカウントされますか。

答 水洗化率を算出するにあたって基本的に、区域外流入はカウントされていません。平成21年度87・53％に対して平成27年度は86・84％と推計していますが、現在の認可区域外の人口増が影響していると思います。

問 補償補填及び賠償金、家屋補償費の目的は。

答 下水道工事において、家屋被害が生じた場合に備えた窓口計上です。

議案第31号 平成23年度白井市学校給食共同調理場事

平成22年度補正予算の概要

一般会計

議案第18号 平成22年度白井市一般会計補正予算（第6号）について

○総務常任委員会 審議の結果、賛成全員により可決しました。

【主な質疑と答弁】

問 庁舎改修の今後のスケジュールは。

答 議会の決議により、庁舎改修基本設計委託は取りやめました。今後、市民を含めた検討委員会を立ち上

採決の結果、賛成全員により可決されました。

【主な質疑と答弁】

問 一般会計からの繰入のうち、基準内繰入と基準外繰入は各いくらですか。また、水道料の値上げ検討は。

答 他会計補助金4、620万円のうち、2、449万4千円が基準外、2、170万6千円が基準内です。平成22年度決算状況の検証などを踏まえた上で検討していく予定です。

○文教民生常任委員会 審議の結果、賛成全員で可決されました。

【主な質疑と答弁】

問 離職者住宅手当緊急特別措置事業に要する経費が減額された理由について。

答 仕事を離職した方、あるいはその恐れのある方に対して生活保護の住宅扶助に相当する金額を助成するものですが、手当支給者が出なかった状況です。

問 老人福祉センター屋根等改修工事の緊急性と必要性について。

答 屋根の劣化がひどく、は整備の基本案までに持っています。24年度以降に設計・整備をします。

問 市庁舎改修の進め方は。庁舎の安全は市民、職員

の安全のためであり、そして市の防災拠点としての中核を担っていますから、緊急に対応したいと考えています。

また、県の耐震化補助金については、市の結論が出るまで保留させてほしいと県の計画の中には位置づけてもらっています。

問 循環バス運行委託料の減額理由は。

答 契約時に委託料が下がったこと、運賃収入が見込み額を上回ったことによります。

問 地域活性化交付金の使途については。

答 地域活性化・きめ細や

かな臨時交付金については、交付限度額約2、010万円を、福祉センター老朽化等の改修に充てていきます。地域活性化・住民生活に光をそそぐ交付金約750万円は学校図書館の管理システム更新事業、図書館整備事業に充てます。

【主な質疑と答弁】

問 中小企業融資金利補助費補助金の減額について、補助金の使い勝手に関する現場からの意見は無かったのですか。

答 融資の審査会からも、利用業者からも、もっとこういうふうにしてほしいという具体的な声は聞いていません。

問 神崎川改修道路整備費負担金の増額理由は。

答 用地買収が整わなかった部分の道路構造を変えた事による増額です。

問 耐震診断事業補助金の実績と診断後のフォローは。

答 5件の相談がありましたが、そのうち耐震診断を行ったのは1件で、実際に改修されたかどうか、まだ確認はしていません。

問 当初5月からの雇用を考えたハローワーク、市や社会福祉士会等のホームページ、求人広告等を出しましたが応募がなかったためです。

問 学校図書館運営に要する経費で備品購入の内容について。

答 各学校にあるパソコン、バーコードスキャナー、管理用ソフトの交換です。

【主な討論】

◇賛成◇

●国が打ち出した緊急雇用対策や離職者への特別措置に対応できなかったことは残念だが、今後は市

民のセーフティネット機能を果たせるよう求めて賛成します。

○環境経済常任委員会

審議の結果、賛成全員で可決されました。

【主な質疑と答弁】

問 中小企業融資金利補助費補助金の減額について、補助金の使い勝手に関する現場からの意見は無かったのですか。

答 融資の審査会からも、利用業者からも、もっとこういうふうにしてほしいという具体的な声は聞いていません。

問 神崎川改修道路整備費負担金の増額理由は。

答 用地買収が整わなかった部分の道路構造を変えた事による増額です。

問 耐震診断事業補助金の実績と診断後のフォローは。

答 5件の相談がありましたが、そのうち耐震診断を行ったのは1件で、実際に改修されたかどうか、まだ確認はしていません。

問 当初5月からの雇用を考えたハローワーク、市や社会福祉士会等のホームページ、求人広告等を出しましたが応募がなかったためです。

【主な討論】

◇賛成◇

●国が打ち出した緊急雇用対策や離職者への特別措置に対応できなかったことは残念だが、今後は市

特別会計

議案第19号 平成22年度白井市国民健康保険特別会計事業勘定補正予算（第4号）について

採決の結果、賛成全員で可決されました。

【主な質疑と答弁】

問 特定健康診査に要する経費の委託料が減額になった理由と今後の受診率向上

に向けての取り組みや考え方について。

答 受診率は当初50％で予算化しましたが39・8％です。件数は、当初5、507件分計上しましたが、実績は4、435件であったため減額補正します。受診率向上に向けて7月と10月の広報やホームページに掲載、健康カレンダーの中に情報を掲載し全戸配布しました。また、個々に問診表を送付し未受診者に勧奨はがきを送付し電話での受診勧奨も行いました。今後の取り組みとして受診率の高い市などの情報収集に努め当市にできることは採用していきたいと考えています。

【主な討論】

◇反対◇

●保険給付費が減額されている背景には自己負担を考えサービスを辞退するケースもあります。今後は適切なサービスの提供とそれに見合った負担にするべきです。

議案第22号 平成22年度白井市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）について

議案第23号 平成22年度白井市下水道事業特別会計補正予算（第3号）について

議案第24号 平成22年度白井市学校給食共同調理場事業特別会計補正予算（第4号）について

議案第25号 平成22年度白井市水道事業会計補正予算（第3号）について

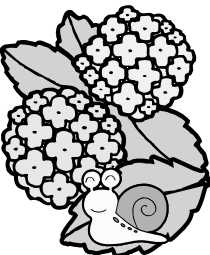
採決の結果、賛成多数により可決されました。

【主な質疑と答弁】

問 基金積立金の金額と今後の保険料の考え方について。

答 基金積立金の金額と今後の保険料の考え方について。

問 今回の補正額を合計すると3億7、536万円になります。サービスの見込み等を考慮し保険料を検



予算以外の審議結果

◆総務常任委員会

議案第7号 白井市行政組織条例の一部を改正する条例の制定について

市行政組織条例中、総務部の事務分掌に次の項目を加えるものです。
・財産の管理に関すること
・契約及び工事検査に関すること

審議の結果、賛成全員で可決しました。

【主な質疑と答弁】

問 財産管理等を規定した理由は。

答 これまでは、「予算その他財務に関すること」に含んでいましたが、財産管理、契約、工事検査等について明確化を図りました。

問 この改正により、新しい課が増えるのですか。

答 管財契約課が新設されますが、これまで課の扱いをしていた企業誘致推進室が商工振興課の中に含まれるので、結果的に、課の増減はありません。

問 管財契約課の業務内容はどこまで含まれますか。

答 入札による契約のほか、1千万円以上の工事検査も行います。

なお、討論はありませんでした。

議案第8号 一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

任期付短時間勤務職員を採用するにあたり、適正な給料月額を決定するために改正するものです。
審議の結果、賛成多数で可決しました。

【主な質疑と答弁】

います。

問 時間短縮することによって委託料の軽減の見込みについて。

答 保育士など専門職採用では、優秀な職員の確保が図れると思います。

問 採用予定は何人で、どのくらい経費は削減されますか。

答 新年度は11人を予定し、現在よりも、経費では2割くらい節減されます。

なお、討論はありませんでした。

◆文教民生常任委員会

議案第9号 白井市学習等供用施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

採決の結果、賛成全員で可決されました。

【主な質疑と答弁】

問 学習等供用施設の指定管理の移行延期の理由は。

答 富士広場閉鎖の関係で指定管理者への準備が間に合わなかったためです。

【主な討論】

◆賛成◇
●指定管理制度より今後も直営管理が望ましいです。

議案第10号 白井市保健福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

採決の結果、賛成全員で可決されました。

【主な質疑と答弁】

問 健康増進ルームの利用者数の実態について。

答 2万3、500人程度です。有料利用者は減少傾向ですが65歳以上で生活習慣予防や健康維持を目的とした無料の利用者は多くなってきました。今年度、約55%が無料の方になって

域について、一部追加・変更をする内容です。
採決の結果、賛成全員で可決されました。

【主な質疑と答弁】

問 区域外流入に基準はありますか。

答 市で取り扱い基準を設けており、その要件を満たしたものについて、区域外からの流入を認めています。

議案第16号 白井市白井コミュニティセンター及び白井市白井児童館の指定管理者の指定について

今年開館予定の白井コミュニティセンターとこれに併設された白井児童館との運営を委託する、指定管理者の選定結果について議会の承認を求める内容です。

採決の結果、賛成全員で可決されました。

【主な質疑と答弁】

問 これまでの選定では、事業者の管理・運営のキャリアが問題とされてきたのに、今回は全く経験のない事業者が選ばれています。これについて説明を。

答 今回初めて、市内業者という条件を加え、募集枠を絞りました。応募団体はいずれも、センター運営の経験はありませんが、市内における市民活動の実績とその活用に基づく提案内容をもとに審査しています。

議案第13号 白井市企業立地促進条例の一部を改正する条例の制定について

条例の期限について改めて5年間延長する内容です。質疑・討論はなく、賛成全員で可決しました。

議案第14号 白井市公共下水道設置条例の一部を改正する条例の制定について

公共下水道の予定処理区域

設定しており、これらに基づき、候補者から利用促進の方法を含めた提案がなされています。

【主な質疑と答弁】

問 候補者から、地域特性や、今回初めて認められる営利目的利用といった施設

の特性を生かした提案はありましたか。

答 基本方針の中で地域課題を共有し、地域住民が主体的、自発的に取り組む場としての支援を行うことと

され、実施事業の中でも地域風土・食文化を未来の子供に伝えるなどの内容が、審査で認められています。

問 モニタリングはどのように行いますか。

答 年2回ほどのモニタリングの他、毎月打ち合わせを予定しています。

問 候補者である合同会社の出資者の中に、市と取引関係のある会社の社員がいるが、市との関係は。

答 詳細については判りませんが、審議会でこれが問題とされた記憶はありません。個人としての出資と考えると、特に問題とは思えません。

【主な討論】

◆賛成◇
●公民館を指定管理するということに疑問があり、

センター建設にもいろいろ経緯がありました。幅な利用者増を見込んでいたが、利用者増の使命について、執行部は選定審査会や候補者に対しどのように伝えていますか。

答 執行部から直接説明はしていませんが、施設の管理運営方針で示したり、指定管理料に利用見込み額を

もあつたと思います。今回については、相当な覚悟で臨んでもらわないといけないと思います。

議案第17号 白井市道路線の認定及び変更について

この議案は、市内9か所の新設道路の市道路線認定と、2か所の市道路線変更を提案するものです。

後期基本計画調査特別委員会

継続議案第6号 白井市第4次総合計画後期基本計画について

基本構想で決定した市の将来像「市民と築く安心で健康なまち しろい」を実現するため現状と課題をとらえ、市が取り組むべき方向性を体系的に示し、まちづくりの基本的な指針とするものです。

議員全員で構成された調査特別委員会では5項目の修正案が提出されました。

可能な限り合意形成を図った修正案も否決され、原案否決となりました。本会議では、駐輪場見直しの岩田議員提出の修正案が可決され、原案が修正されました。

【主な質疑と答弁】

問 基本計画と市長のマニフェスト関連で、重点施策の選定と判断基準は。

答 25の施策の中から11の重点施策を選びました。判断基準は特に積極的に推進

量業務、地権者や土地改良区との協議を予定しています。24年度は道路法に基づく計画決定で事務手続きのみです。25年度は工事設計費用、26年度以降は用地買収、工事実施で費用が大きくなります。

【主な討論】

松井委員、山本委員の修正案に反対。

●両名の修正案に常設の住民投票条例削除が盛り込まれていません。

古沢委員の修正案に反対。

●一層多様化する市民の声を市政に反映していくためには、常設型の住民投票条例は必要です。

●地方自治体の場合は直接民主制が本来あるべき姿であり、議員代表制は補完的なものと考えます。

山本委員の修正案に賛成。

●国民保護計画の削除があり、市民の安全にかかわる基本的な問題で、評価して賛成します。

山本委員、古沢委員、岩田委員、長谷川委員の修正案に反対。

●住民投票が常設化することとは極めて重要です。駐輪場に関しては、削除されていれば賛成します。

問 23年度は設計業務、測

議員研修会

2月17日に法政大学法学部政治科教授の広瀬克哉氏を招いて自治体議会改革の課題と題して議員研修が開催されました。

広瀬氏は東京大学法学部卒業後、同大学院法学政治学博士課程を修了され、地方自治体における業務の情

報化等に関する研究を行うなど精力的な研究及び教育活動を続けておられます

講演では議会改革の静かな広がり、演出された議会の危機から始まり、議会の危機について述べられた事です。

分権化の時代にあつて、求められる議会改革とは何かを考え、議論と納得の意思決定の場とする事が求められていると感じました。

河村名古屋市長と名古屋市長の対立による市民主導

の議会リコール署名の成立や竹原阿久根市長と議会の対立、橋下大阪府知事の議会内閣制提案などの劇場型議会といわれるような議会の危機について述べられた事です。

議案等審議結果一覧表

○は賛成 ×は反対 ーは採決に不参加

	議案等 番 号	件 名	付 託 委員会名	審 議 結 果	各 議 員 の 賛 否																			
					公明クラブ		しろい政和				市民の声		市民自治ネットワーク				結ゆう SHIROI			自治と まちづくり	日 本 共産党	会派 まちづくり	議 長	
					素 田	石 井	秋 本	石 田	谷 嶋	古 沢	長谷川	松 井	福 井	山 本	神 田	柴 田	影 山	幸 正	岩 田	中 村	永 瀬	鳥 飼	多 田	長 野
市長提出のもの	継続議案 6	後期基本計画の承認 (修正を除く原案)	後期基本計画 調査特別委員会	可 決	○	○	×	×	×	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	—	
	継続議案 6	後期基本計画の承認(国民保護計画削除、 駐輪場見直しの山本議員修正案)	—	否 決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	○	×	—
	継続議案 6	後期基本計画の承認自治基本条例削除、 駐輪場削除の長谷川議員修正案)	—	否 決	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—
	継続議案 6	後期基本計画の承認 (駐輪場補助削除の松井議員修正案)	—	否 決	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—
	継続議案 6	後期基本計画の承認 (駐輪場見直しの岩田議員修正案)	—	可 決	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	—	
	議案 1	政治倫理審査委員の委嘱 西氏	—	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	議案 2	政治倫理審査委員の委嘱 中前氏	—	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	議案 3	政治倫理審査委員の再任 山田氏	—	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	議案 4	政治倫理審査委員の再任 岩本氏	—	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	議案 5	政治倫理審査委員の再任 石田氏	—	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	議案 6	政治倫理審査委員の再任 中島氏	—	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	議案 7	行政組織の一部改正	総 務	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	議案 8	一般職の給与条例改正	総 務	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	議案 9	富士センターの管理に関する 条例改正	文教民生	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	議案 10	保健福祉センターの 管理に関する条例改正	文教民生	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	議案 11	国民健康保険条例改正	文教民生	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	議案 12	産業廃棄物減量、 処理に関する条例改正	環境経済	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	議案 13	企業立地促進条例の改正	環境経済	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—
	議案 14	下水道設置条例の改正	環境経済	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	議案 15	市町村事務組合規約改正	—	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	議案 16	白井コミュニティセンター・ 白井児童館の指定管理者指定	環境経済	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—
	議案 17	市道路線の認定	環境経済	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	議案 18	22 年度一般会計補正第 6 号	各委員会	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	議案 19	22 年度国民健康保険補正第 4 号	文教民生	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	議案 20	22 年度老人保健補正第 1 号	文教民生	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	議案 21	22 年度介護保険補正第 3 号	文教民生	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—
	議案 22	22 年度後期高齢者医療補正第 2 号	文教民生	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	議案 23	22 年度下水道事業補正第 2 号	環境経済	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	議案 24	22 年度学校給食調理場補正第 4 号	文教民生	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	議案 25	22 年度水道事業補正第 3 号	環境経済	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	議案 26	23 年度一般会計予算 (修正を除く原案)	各委員会	否 決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	
	議案 26	23 年度一般会計予算 (北総補助、駐輪場補助削除の福井議員案)	—	否 決	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	○	×	×	×	—	
	議案 26	23 年度一般会計予算 (自治基本条例、駐輪場補助削除の長谷川議員案)	—	否 決	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—	
	議案 26	23 年度一般会計予算 (北総補助削除の中村議員案)	—	可 決	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—	
	議案 26	23 年度一般会計予算 (駐輪場補助削除の松井議員案) ※	—	議決不要	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
議案 27	23 年度国民保険会計予算	文教民生	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	
議案 28	23 年度介護保険会計予算	文教民生	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	
議案 29	23 年度後期高齢者医療会計予算	文教民生	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	
議案 30	23 年度下水道会計予算	環境経済	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
議案 31	23 年度学校給食調理場予算	文教民生	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
議案 32	23 年度水道事業会計予算	環境経済	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
議案 33	22 年度一般会計補正第 7 号	—	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
議案 34	22 年度学校給食調理場補正第 5 号	—	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
議案 35	23 年度一般会計予算	—	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	×	×	—	
議員提出のもの	発議 1	「広報しろい」掲載記事に関する 横山市長の反省を求める決議	—	可 決	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—		
	発議 2	TPP、FTA、EPA など輸入促進路線の 見直しの意見書提出を求める決議	—	可 決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	—	
	発議 3	市議会議員選挙期間に選挙カーを 使用しないことの決議	—	否 決	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	○	×	×	×	×	×	—	
	発議 4	横山市長の不信任決議	—	可 決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	
陳情・請願	継続審査 請願 7	TPP、FTA、EPA など輸入促進路線の 見直しの意見書提出を求める請願	—	採 択	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	×	×	○	○	○	×	—	
	請願 1	千葉県企業庁所有地に関する請願	環境経済	一部採択	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
	請願 2	住宅リフォーム資金条例 制定を求める請願	環境経済	採 択	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—	
	継続審査 陳情 12	北総鉄道(株)取締役に対する 株主代表訴訟を求める陳情	総 務	採 択	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—		
	陳情 2	議会改革により市民生活向上を 求める陳情(趣旨採択)	議会運営	否 決	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—	
陳情 2	議会改革により市民生活向上を 求める陳情(原案採択)	議会運営	採 択	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—		

※議案第 26 号は、中村議員案が採択されたことにより、松井議員案は議決されませんでした。

市政のここが知りたいたい

13人(28項目)の質問があり、その要約を掲載しました。詳細については、図書館・公民館図書室で会議録をご覧ください。

岩田 典之議員

北総線沿線地域活性化協議会とは



- 問 国の補助金と市の負担は。
- 答 計画書は全額、特定事業は半額の国庫補助金を予定、市の負担は未定です。
- 問 高運賃問題の協議は。
- 答 含まれておりません。
- 問 新高速開通後の北総鉄道の収支計画の変更は。
- 答 ありません。
- 問 償還計画の変更は。
- 答 ないと聞いています。
- 問 アクセス特急が走らなければ線路使用料は真水で入るのでは。
- 答 御指摘どおりです。
- 問 協議会の位置づけは。
- 答 北総線利用者の増加を図るためです。

広報による情報操作は不可解

- 問 広報しろい記事確認は。
- 答 各担当課長の責任ですが、最終責任者は市長です。
- 問 北総線運賃問題の情報操作とも言える連続記事掲載は不可解ではないか。
- 問 市民に経緯や状況等についてお知らせしました。
- 問 合意を見合わせる決議との事例を述べました。

柴田 圭子議員

地域活性化協議会は値下げに向けた動きとなるか

- 問 利用客が増えても北総鉄道の収入増にはならないが、なぜ値下げに繋がると考えるのですか。
- 答 収入増につながると考えています。
- 問 地域公共交通活性化総合事業補助金は、事業仕分

けで新規のものについてはなくなると確認しています。合意自体根拠がなくなる話

答 方向性について急ぎ協議したいと思っています。

総務省が出した指定管理者制度の留意点

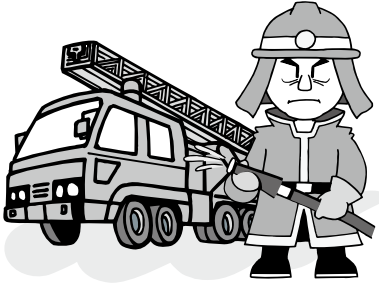
- 問 総務省は指定管理者制度が官製ワーキングプアを作ってしまったという自覚と反省が必要だという認識を
- 答 示していますが、対応は。運営上留意する点8項目すべて確認したところ、適正に行われていました。

遵法をどう考えるか

- 問 公選法では公職者は返礼以外年賀状を出してはいけないことになっているが、なぜ違反をしたのですか。
- 答 頂いた年賀はがきの返事を書いたとき、親しい方にも出してしまいました。反省しています。

松井 節男議員

印西地区消防組合の経営に疑義あり



- 問 長引くデフレ不況に悩まされ、官民挙げて経費節減に取り組んでいる昨今、職員の削減どころか6人純増しています。人員増が必要なら、それを正当化するに足る合理的かつ納得できる論理的な説明を伺います。
- 答 組合、組合議会の中で議論されて出た結果です。
- 問 消防組合の経営改善に向けて今後白井市がなすべきことについて伺います。
- 答 関係機関との協議により、経費削減と効率的な消防業務の遂行に努めます。
- 問 北総線運賃値下げの合意に反対する議員は、京成
- 答 電鉄は北総鉄道に線路使用料を払っていないと宣伝し

線路使用料・専決処分に係る真実は何か

ていますが、これは真実か否か伺います。

答 京成電鉄は北総鉄道に對して、鉄道施設整備などの資本費相当分等に基づく線路使用料の支払いを行っています。

問 北総線運賃値下げの合意に反対する議員は、市長の専決処分は違法であるという宣伝をしています。これは真実か否か伺います。

答 支援補助金に係る専決処分は、地方自治法に従って行ったものであり、市としては適法と考えています。

鳥飼 博志議員

市内中小建設業者の仕事づくりは

- 問 耐震・住宅リフォーム助成で住宅の安全と地元中小建築業の活性化を。
- 答 住宅リフォーム助成については今後検討したいと思
- 問 市の小規模工事の地元発注を増やすべきでは。
- 答 契約業務改善などで、活用方策を検討します。

市施設を有効活用すること

- 問 教職員住宅を売却せず市営住宅として活用を。
- 答 処分の際は小中学校の大規模改修費用に充てたい。
- 問 陸上競技場の第3種公認取得更新を図っては。
- 答 公認競技場として利用は少なく近隣に公認施設もあります。高額費用を要し、公認取得更新はしません。
- 問 老朽化したプラネタリウム改修の早期実施を。
- 答 今年度に営繕検討委員会を設置して進めます。



白井運動公園陸上競技場

中小業者融資、住宅ローン軽減の周知を

- 問 金融円滑化法による中小業者融資、住宅ローン引き下げ制度の周知を。
- 答 広報しろいに掲載し、窓口に金融庁作成パンフを配布して説明しています。

素田 久美子議員

ともに支えあう地域づくりに向けて

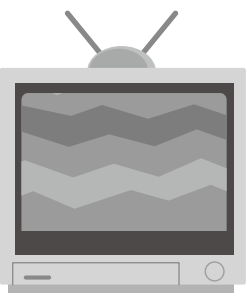
- 問 無縁社会解消に向けて支えあいの地域づくりが必要。その第歩になる地域福祉計画策定の目的を伺
- 答 行政と地域住民、社会福祉事業者等が協力しながら地域福祉を推進するため

の計画と捉えています。

問 社会福祉協議会との連携はどのようになりますか。

答 事前協議を行い、一緒に策定作業を進めていきたいと考えています。

地デジ対策は万全か



- 問 完全デジタル化に向けた地デジ難民を出さないための対策について伺います。
- 答 今後も市の広報紙、また国の地デジボランティア、全国声かけ念押し運動の展開の中でさらなる周知に努めていきます。
- 問 経済弱者への支援制度の取り組みはどうか。
- 答 新たに1月から、市町村民税非課税世帯へのテレビチューナー1台の無償給付が行われます。
- 問 今後大量の廃品、アナログテレビの不法投棄が懸念
- 答 早朝、夜間の監視パトリールを実施しています。
- 「若者の雇用促進」についても質問しました。

福井 みち子議員

高齢者が安心して住み続けられる施策の充実を

- 問 介護保険が導入され、10年が経過しました。介護予防が重視されています。現状と課題は。
- 答 予防事業への参加が少ない状況です。原因を検証し、利用増を図ります。
- 問 地域生活支援の核となる地域包括支援センターの充実の考えは。
- 答 職員配置は整備基準を満たしていません。住民の認知度も低いです。23年度には体制充実を図ります。
- 問 遅れている施設整備の促進策は。
- 答 地域密着型介護サービス事業者、広域介護施設整備などの促進が必要です。次期計画策定時には中長期的な整備方針を定めます。
- 問 在宅医療の推進策は。
- 答 大きな課題と認識し、今後検討を進めていきます。
- 問 介護施設・サービスの質向上の取り組みは。
- 答 苦情の多い施設は、県と合同で実施指導を行い改善がされてきています。
- 問 福祉分野の職員配置と人材育成は。
- 答 職員数の削減を図る中で、専門職は優先的に採用しています。計画的な研修実施に努めています。
- 問 バリアフリー化の一つとしてベンチのある道づくりを進めては。
- 答 道路拡幅の整備に当たっては検討します。
- 「市長の政治姿勢」についても質問しました。

石井 恵子議員

大山口小学校の児童数増加に伴い 七次台小学校へ通学区域変更

大山口小学校の通学区域を変更する理由は、

平成24年度に児童数が一千人を超える予測です。きめ細やかな指導や子供の把握が困難となり生徒指導上問題です。学校運営の健全化のため通学区域を変更します。

通学路の安全確保は。西白井3・4丁目から七次台小学校まで現状の道路は信号機・横断歩道の設置や街灯など要望をいただ

3歳児未満の待機児童解消のための
家庭的保育事業

家庭的保育事業の現状と課題について。

家庭的保育事業の現状と課題について。

多様な保育ニーズと待機児童解消を主眼に本年7月の事業実施を目指しています。保育者、保育補助者の研修が終わり次第保育者の期待しています。

多田 育民議員

北総地域の地域振興は どのように進めるのか

昨年のスカイゲートシティフォーラムの様子は。約300人の参加です。

北千葉道路の開通は。まだ示せない状況です。

北総線沿線地域活性化協議会の今後の見通しは。法に基づく地域公共交通通総合連携計画の策定に向けて、協議会として積極的

桜台地区の問題は

北環状道路清戸地区の産廃処理はどうなってるか。



平成26年3月の開通までのスケジュールは。本年6月までに最終決定し、26年3月までに工事を終了する予定です。

との用地買収の折衝は。境界確認も終了し、ご神木の補償等について、概ねの了解を得ています。

永瀬 洋子議員

市長の政治姿勢を問う

マニフェストで、市長就任以前に決定していた事業に○をつけるのは、おかしいと思いませんか。

私が実行したからです。公用車売り払いの落札者の公表はされるべきではありませんか。

落札者にも配慮が必要です。市長選挙の20年10月に個人献金100万円はどのように収受しましたか。

後援会長と二人で、現金で受け取りました。個人とはいえ、この人物が白井市内で、白井市役所と関連のある仕事をして

市に寄付しています。市は23年1月末に、建設を認めることで回答しました。このよう

な状況の中で、100万円の収受は重い意味があるのではありませんか。

寄付は受けていますが、その会社とは何ら関係ありません。

神田 悦男議員

保育園の充実について

西白井地区の保育園の充実はどうしていきますか。

現在、私立保育園が西白井地区の近隣に平成23年4月開園に向け準備中です。

西白井地区に市が保有している土地の活用について市はどう考えていますか。

市が保有している2千㎡の用地の活用は地域住民の方々と検討します。



目間の市道00-139号線を風間街道まで延伸する新設道路を建設する方向で測量を始めています。

介護や看護の充実について

初期のうちに病気を発見し重篤にさせない仕組みはどうなっていますか。

介護予防の視点では、25項目のチェックリストで要支援や要介護となる兆候を早期にとらえ、予防の事業につなげています。

急病が出れば、救急車

山本 武議員

市長の公約進捗と 政治姿勢について

マニフェストの進捗状況について伺います。速やかに着手または実施するところは○が多いのですが、

看護師、保健師の現場主義というのはどういう意味ですか。

役所の中でなく、地域に向くという意味です。その体制を整備したということです。

小規模多機能24時間サービスが×印から△印になっている理由は。

事業予定者と協議中で実現に向け、話し合っています。

駅前保育園整備などで子育て環境を整えるという事業をはずして、○印をつけているのは理解できない。

古沢 由紀子議員

事業仕分 市長の考え方は

事業仕分けの目的は。事業の必要性、実施主体、手法について、外部の

財政改革を進めることです。仕分けの判定人は無作為抽出の市民が当たるとのことですが、自治会等の推薦を受けた市民の方が適当と考えますが。

原則無作為抽出を考えたいと思いますが、慎重に対応していきます。

常設の住民投票条例は妥当か

住民投票を常設にする理由は何ですか。

市民の住民投票の要求を通しやすくするためです。

住民投票結果の数は市民の意思や市の方向性を正確に示すものと考えますか。

長谷川 則夫議員

市長の考える自治基本条例とは

住民投票条例は常設型を想定していますか。

現在でも憲法、地方自治法や市町村の合併特例法等に定めがあるほか、特定の問題について条例を制定して住民投票を行えます。

条例案をあらかじめ定め、特定の問題について有権者や議会から一定の要求があつたり、一定の条件をつけて市長から発議がなされた場合に有権者が直接判断する常設型の仕組みを導入したいと考えています。

議会制民主主義との整合性はどうか考えますか。

選出した議員や首長に全面的に決定を委任するに、重大すぎる問題に対し条例を定め、首長はその持



個々の事業仕分けの説明ではなく、なぜ事業仕分けに至ったのか市長が市民を束ねるための考えは何か。

分権化の中では、住民が自ら決める覚悟を持たなければならぬことを訴えながら、自治を進めていきたいと思っています。

市民の住民投票の要求を通しやすくするためです。

住民投票結果の数は市民の意思や市の方向性を正確に示すものと考えますか。

住民投票結果と国の方向性が異なる場合の対応は。条例の対象範囲に入るかどうかが答えられません。

票結果を尊重するという条件を付けて住民投票を行う事があります。民主主義は多数決の原理と少数意見の尊重を掲げていますが、住民投票では数の力が優先し、多様な利害を反映しにくい危険性を持っています。

議会の役割に変化がありますか。

住民に身近な行政は地方公共団体が自主的かつ総合的に広く担うようにするのと同時に、地域住民が自らの判断と責任において地域の諸課題に取り組む事ができる状況をつくるには議会の役割が今以上に大きくなると考えます。

市民、行政が共に役割を自覚し責任を持つ事が重要です。

発議

発議案第1号 「広報しろい」掲載事項に関する横山市長の反省を求める決議について

平成22年第3回定例会後の広報で、北総鉄道値下げ支援補助金に対する議員の賛否に関する表現で事実と異なる表現を行ったとして反省を求めるもの。

質疑、討論はなく可決されました。

発議案第2号 TPP、FTA、EPAなど、輸入自由化推進路線の見直しを求める意見書について

請願採択を受けて提出されたもの。

質疑、討論はなく可決されました。

発議案第3号 白井市議会議員選挙において、選挙カーを使用しないことを決議することについて

東北地方太平洋沖地震でのエネルギー不足に配慮し、選挙カーの使用を自粛するものです。

採決の結果、賛成少数で否決されました。

【主な質疑と答弁】

問 個人で自粛する事は可能なのに、発議で出された理由はどこにありますか。

答 決議する事で、決意を新たにしたい。できれば新人を含めた形で選挙カーを使用しない事にしたいという思いです（提案者）。

【主な討論】

◇反対◇

●エネルギーが不足しているからと、一律に同じ方向に走るのは大変危険な事だと考えます。

●自分の政策を訴えること

は必要不可欠な選挙活動であり、制限されるべきではありません。

●有権者が知る権利と、投票の自由を奪われかねないので反対します。

◇賛成◇

●エネルギーを浪費させないようにしようという事が重要と考えます。

発議案第4号 白井市長の不信任決議について

市長就任以来の不祥事、議会の同意に堪えられない

ような議会対応や言動を繰り返し、公職選挙法に違反する疑いを追及されるなどの行為を引き起こしたことにより、白井市長として不適格であるとの理由で、横山市長の不信任決議が提出されました。

市長不信任決議は全出席議員の3/4以上の賛成が必要です。20人中16人が賛成し可決しました。

【主な質疑と答弁】

問 市長自身の不祥事とは具体的にどのような事か。

答 専決処分や選挙期間中の政策協定書、年賀はがきの差出、政治資金収支報告書における禁止期間中の本人名義による寄付行為や個人献金を100万円受け取っていた事です（提案者）。

【主な討論】

◇反対◇

●東北地方を中心に大災害が発生し、白井市においても本格的な災害発生の可能性もあります。二元代表制を機能させ災害に対処すべきと考えます。

●横山長には最善の努力を尽くしてもらいたい。市民生活第一を考慮して続

請願

投していただきたいと思っています。

請願第7号 TPP、FTA、EPAなど、輸入自由化推進路線の見直しについて意見書を求める請願

審査の結果、賛成多数により採択されました。

【主な質疑と答弁】

問 生産量、生産額からみた日本農業の危機とは。

答 毎年下がっています。全体の相場、輸入が大きく影響した中での事態です（紹介議員）。

問 農産物の平均関税率がWTO資料とちがうが出典はどこですか。

答 OECD1999年データです（紹介議員）。

問 韓国はFTAを進める工程表を作ると同時に、てこ入れ策を講じてきたが、日本の対策はどうか。

答 巨額を投じて行う所得補償ですが、それでも国内農業の縮小は避けられないと農水省も明らかにしています（紹介議員）。

【主な討論】

◇反対◇

●自由貿易立国として、反対できないし、FTA、EPAをも縛ることに對しても疑問があり反対します。

●内容的には我が国は貿易立国ですから反対です。手続き的には国が十分時間をかけて結論を出すべきことであると考えます。

◇賛成◇

●TPPに関しては世論の成熟も、政府の対応策とともに不十分であり、請願に賛成します。

●農業だけでなく人的交流や金融も対象となり、全てに對してビジョンが示されていない。難しい所ですが賛成します。

請願第1号 千葉県企業庁所有地（先神地区）に関する請願

審査の結果、「一部採択とすべきもの」と決定いたしました。

【主な質疑と答弁】

問 請願を出すに至った経緯は。

答 地元に話がないうちに先神地区に自然公園をつくる話が進み、募金活動まで行われているため、請願を出しました（請願者）。

問 清戸地区への説明が遅れた理由は。

答 谷田地区に大半の企業庁用地があるため、そちらに重きを置いてしましました（執行部）。

問 自然公園にした場合、農作物への被害とは。

答 タヌキ、ハクビシンによる被害や、ヒヨドリへの害等考えられます（参考人）。

問 企業が当該用地を購入した場合の影響は。

答 谷を全部埋め立てた場合、水質改善機能が失われホタル等水生生物の生息ができなくなり、サシバ等の営巣もできなくなります（参考人）。

【主な討論】

●地域で争いが残らぬ様十分協議して進めるために請願事項の1と2を採択したいと思います。

請願第2号 住宅リフォーム資金助成条例制定を求める請願

審査の結果、賛成全員に

より「採択とすべきもの」と決定しました。

【主な質疑と答弁】

問 経済効果はどう計るか。

答 売り上げ金額の増で考えます。（参考人）

問 中小企業とは何社か。

答 市内約1000社です（参考人）。

問 この助成を制度化している市町村は、県北西部の都市部には少ないがその理由は。

答 例としては、人口減少対策、定住促進プランのもとにリフォーム支援を行っている市が何市かあります（執行部）。

問 助成のために整備計画を作成しますか。

答 社会資本整備総合交付金に組み入れた形でつくりされており、県との協議が必要になると考えます（参考人）。

問 助成期間はどの位か。

答 緊急経済対策としてとりあえず1年を考えています（参考人）。

【主な討論】

◇賛成◇

●あくまでも一時的措置として1年、長くとも2年に限り賛成します。

●国県と市あわせて1割2割の補助と誘発的に出せば、貯蓄として眠っていた個人の資金が社会に出てきて、金融の循環ということで考えれば、公の公共投資よりは優れているかもしれません。期限立法ということで賛成します。

【主な討論】

●地域で争いが残らぬ様十分協議して進めるために請願事項の1と2を採択したいと思います。

請願第2号 住宅リフォーム資金助成条例制定を求める請願

審査の結果、賛成全員に

を求める陳情書

継続審査となっていたこの陳情は総務常任委員会では、可否同数となり委員長において、不採択と判断されましたが、本会議では採択と決定しました。

【主な質疑と答弁】

問 線路使用料を再度確認いたします。

答 千葉県によると、資本費分として京成から北総には12億円支払われると推測できます。ただし乗りかわり収入分があり、その分が12億円を超えた場合は、超えた分も払われます。

問 助成のために整備計画を作成しますか。

答 横山市長は株主代表訴訟を行わないと発言しているが、見解を伺います。

答 ギャップがあるので議会の力で動かしていただきたい（参考人）。

問 両鉄道会社が線路使用料の契約に納得をした理由をどう考えますか。

答 別会社組織となつていますが、資本的にも、役員構成からいっても京成そのものという感じになってます。そのような関係を利用して今度のような契約を結んでいると理解しています（参考人）。

問 陳情要旨に書かれている白井市が生じる損害とはどのような事ですか。

答 市の財政では、北総鉄道に対する支援補助金が該当すると思います（参考人）。

陳情

陳情第12号 北総鉄道(株)取締役に対する株主代表訴訟

のは間違っています。敗訴した場合の責任を誰が取るのでしょうか。

●白井市が株主代表訴訟を起こし、それを原資として高運賃を是正させるだけの根拠が見つからないので反対します。

◇賛成◇

●訴訟に意味がないと一般論で述べているに過ぎない。委員会として提起するよう取りまとめるべきと考えます。

●市民からの意見に対して訴訟を開始することは簡単ではないが、たくさん問題があるので、賛成します。

陳情第1号 安心で健康なまちに関する陳情書

（議長報告）

陳情第2号 議会改革による市民生活向上を求める陳情書

議会運営委員会において審査されました。審査の結果趣旨採択となりましたが、本会議場で諮られた結果、原案が賛成多数で採決されました。

【主な質疑と答弁】

問 白井市議会の情報公開はかなり進んでいると思うが、参考人は何を望んでいますか。

編集後記

統一地方選挙が終了して、落ち着く間もなく白井市長選挙へと突入しています。

議会も中からみれば活発だと評価している議員もいますが、内容を考慮すれば内輪もめの領域を

問 例えば「議会だより」の発行時期は遅すぎるので改善して欲しい（参考人）。

問 傍聴者の発言機会の確保とはどういうことですか。

答 傍聴時、自分が発言したいと思うことがあった。本会議、委員会などで市民の発言機会を確保してほしいと思います（参考人）。

問 議員、行政と市民との討議により合意をということですが、参加市民が一部になる可能性があり難しいと考えますがどうですか。

答 市民に意見を聞くとか討議をする場をつくり、議論をし、発展させることが必要と考えます（参考人）。

問 各陳情事項は、どのレベルまで望んでいますか。

答 何がいかは判断できませんが、何らかの制度を求めています（参考人）。

【主な討論】

◇賛成◇

●本陳情は陳情事項をフレームワークとして議会に考えていただいたというものであり、反対する理由は何もないため賛成します。

●陳情趣旨が陳情事項に正確に表われていませんが、趣旨には賛同できるので趣旨採択を希望します。

脱せないでいると感じている議員もいます。

市民不在で自分達の主義、主張を通すだけの議論では、議会の役割も軽視されることになろうかと危惧しています。

議会に携わるものとして何が重要かを見極め、小手先だけでない大局的な政策が必要と考えます。